

第1回 史跡小牧山整備計画専門委員会からの変更点

委員会	令和6年12月22日 第1回	令和7年3月18日 第2回
タイトル	史跡小牧山 景観樹木保全管理計画	史跡小牧山 サクラ・モミジ植栽・保全管理ガイドライン
章立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>I 目的</li> <li>II 史跡小牧山における景観樹木の歴史</li> <li>III 樹木整備計画の経過</li> <li>IV 景観樹木保全管理計画</li> <li>V 各地区の景観樹木保全管理計画</li> <li>VI 総括</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>I ガイドライン策定の目的</li> <li>II 植栽・保全管理に係る既存計画策定の経過</li> <li>III 史跡小牧山における樹木の歴史</li> <li>IV 今後の対応</li> <li>V 史跡小牧山 サクラ・モミジ植栽・保全管理ガイドライン</li> <li>VI 各エリアの植栽・保全管理ガイドライン</li> <li>VII 総括</li> </ul>
目的・内容	<p>「史跡鳥取城跡サクラ管理計画」を参考に、小牧山内の各エリアごとの樹木の現状や遺構への影響の有無、その状況を鑑みた景観樹木の更新や新植計画など、小牧山全体のより具体的な計画を定め、老木化したサクラやモミジなどの景観樹木の更新を図る。</p>	<p>「史跡小牧山保存活用計画」や「史跡小牧山整備基本計画」に既に記されている小牧山の樹木の取り扱いを整理・再編したうえで、「計画」ではなく、上記の上位計画をまとめた、樹木の取り扱いの「ガイドライン」を策定する。その中で、このガイドラインに基づき、今後、植栽・保全管理を行っていくために、上位計画で定めた土地利用計画と整備計画に示す、各ゾーン、エリアごとの考え方を整理する。</p>